

京都市中京区上巴町 424
木村染匠株式会社内
京都染色美術協会 会長 木村芳次
電話：075-823-7700

「第 75 回京都染色美術展」開催概要

1. 名称 第 75 回京都染色美術展
《特別企画》恋せよキモノ乙女×京都染色美術協会
「恋するキモノ展」
2. 主催 京都染色美術協会
3. 協賛 株式会社新潮社
4. 後援 文化庁、京都府、京都市、京都市教育委員会、京都商工会議所、
NHK 京都放送局、京都新聞、KBS 京都
5. 開催場所 京都市京セラ美術館 本館 2 階南西
6. 会期 令和 8 年 3 月 18 日（水）午前 10 時～午後 6 時
令和 8 年 3 月 19 日（木）午前 10 時～午後 6 時
令和 8 年 3 月 20 日（金）午前 10 時～午後 6 時
令和 8 年 3 月 21 日（土）午前 10 時～午後 6 時
令和 8 年 3 月 22 日（日）午前 10 時～午後 6 時
（入館は閉館の 30 分前まで）
7. 目的 京都最高峰の職人による京友禅、京鹿の子絞、京縫の高度な染色によるモノ創りにこだわった作品展。伝統技術の向上を図り、新しい時代に合った、また普遍的に支持されるモノの啓蒙につとめ、呉服業界を含む伝統産業の発展と和装の更なる振興を目的とする。今回は、漫画『恋せよキモノ乙女』山崎零氏とコラボした新たなファン層の拡大を図る。
8. 出展内容 染色工芸品約 80 点 京都染色美術協会会員 11 社が、それぞれの技術と美意識を結集した新作を各社ブースにて発表する。京友禅、京縫、京鹿の子絞など、京都を代

表する伝統技術による着物や帯を中心に展示し、各事業所の特色あるものづくりと、現代における染色工芸の新たな可能性を紹介する。また、特別企画【恋せよキモノ乙女 × 京都染色美術協会～恋するキモノ展～】では、漫画家・山崎零氏（新潮社）の原画（複製含む）とともに、作中から着想を得て会員が制作した着物や帯を展示する。原画と併せて紹介することで、来場者が着物の具体的な着用シーンや、物語の世界観を体感できる展示とする。また、作中に登場する全国各地の着物も特別展示する。

22日（土）、23日（日）両日は午後2時より会員による作品説明会も開催する。

9.出品者 京都染色美術協会会員 11社、各産地協力作家

10.担当者 京都市中京区新町通二条下る頭町七 京都染色美術協会
広報委員長 遠藤 豊延 090-5010-1730

11.団体概要 1952年9月1日設立。第4回より京都府、京都市の共催を得て、京都市美術館にて「京都染色美術展」を開催し、今回が第75回目となる。京都の事業所11社で構成。会長木村芳次 副会長村山裕俊

<京都染色美術展の沿革>

京都染色美術協会は昭和27年4月に当時の蜷川京都府知事のご指導のもとに発足し、同年9月に東京・芝の美術倶楽部において、第1回『京都染色美術展覧会』を開催しました。その後3年間、東京にて発表を続けたのち、高山京都市長のご尽力により、第4回より「京都市美術館」にて開催してまいりました。以来、京都府及び京都市のご協力のもと、会員の伝統工芸への愛情は深まり、更なる発展を願い情熱を込めた作品発表を続けました。その結果、「京都染色美術展」は染色業界における最高の展覧会であるとの評価を得、今回第75回を迎える運びとなりました。

<展覧会の構成>

京都染色美術協会は、伝統工芸である「京友禅」「京縫」「京鹿の子絞」等に携わっている京都最高峰の技術を持った事業所11社で構成されている。第75回は、各会員5点程と企画展【美協が提案するおでかけコーディネート】数点の計80点余りの作品を出品予定です。また、特別展示企画【山崎零の恋するキモノ展】として、山崎零先生展示コーナーを設置。原画（複製含む）と共に、作中で描かれた全国の産地の着物を展示します。昨年好評を博した会員による作品解説会は今年度も実施します。展示作品の説明や作り手の特徴を交えながら本店をご案内します。ご来場の皆様には、キモノと共に華やかで雅やかな『京の春』を満喫して頂きたいと存じます。